



Check!

# FUTURE CENTER NEWS

## フューチャーセンター通信

2015.1.21 vol.15  
2015年2月15日発行号

ぎふフューチャーセンターは、大学、地域、自治体がともに地域の課題を探り、未来に向かって新しい価値をつくる対話の場で、岐阜大学の地(知)の拠点整備事業の取組みの一つです。今年度の第11回は、岐阜大学と岐阜市の共同開催で、岐阜大学生、大学教職員、岐阜市職員及び岐阜市民の皆さんのが話し合いました(参加人数44名)。



岐阜らしさと暮らす  
～文化的景観とは～

### 自由な意見を話せる「場」をみんなでつくる

平成27年1月21日(水)に、岐阜大学サテライトキャンパスにて「岐阜らしさ」と暮らす～文化的景観とは～をテーマにぎふフューチャーセンターを開催しました。

まず、岐阜市職員による長良川中流域における岐阜の文化的景観の説明と、岐阜大学工学部4年生の堀口翔さんによる当地域における地下水の地域特性の調査発表を行い、参加者のテーマに対する認識を共有しました。そして岐阜大学工学部の出村嘉史准教授の司会進行のもと、6グループに分かれ、「岐阜らしさ」に何が必要か?について対話をした後に、文化的景観地区を中心とした「岐阜らしさ」のためにできることについて意見を出し合いました。その後は、出た意見から「車なしの環境」「人材」「体験」の3つに焦点を当て、各参加者が興味のあるテーマを選んで対話を進め、みんなで考えた意見やアイデアを具体的に提案しました。

今回のフューチャーセンターで提案した意見・アイデアが、今後の研究や活動に役立つことを期待します。

#### 各グループからの意見・アイデア

##### 「車なしの歩く環境を創造する」

- 長良川や地下水を活用して金華地区に水路を作り、「水のまち岐阜」をつくる。
- 「歩くことの日常化」で、歩くことを自慢できる風土づくりをする。

わたしたちの  
提案は、コレ!



##### 「今いる人材を発信、料理する」

- 地域の人が地域の店を紹介するようなイベントや街のつながりを育むスタンプラリーを開催する。
- 人を発掘する発掘隊と、発掘した人の支援隊を結成する。

##### 「いろいろな岐阜を体験できるようにする」

- 子供が自分自身でぎふの魅力を見つけるツアーを開催する。
- JD(女子大生)をターゲットにした町家体験プログラムなどを開催する。

岐阜大学

CCSC 地域協学センター  
*Center for Collaborative Study with Community*



# FUTURE CENTER NEWS

## フューチャーセンター通信

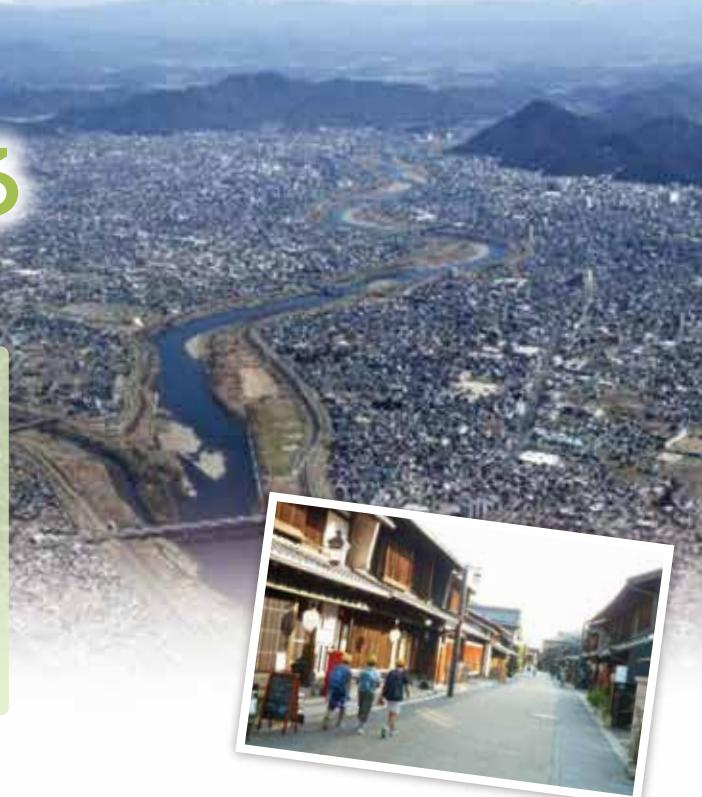
Center for Collaborative Study with Community

# 長良川中流域における岐阜の文化的景観

## 特徴

- 現在の町並みには、長良川や金華山と一緒に発展してきた城下町に由来する都市の構造が色濃く残っていること
- そのような町の中で、地域の人々が、長良川や金華山の恵みを受けながら、またいつも川と山を意識しながら、昔ながらの生業・生活を営んでいること

※文化的景観とは、日々の生活に根ざした身近な景観であり、特に重要なものを「重要文化的景観」として国が選定する。



岐阜大学  
工学部 4年  
**南 聖二 さん**



結の舟  
(長良川エコツアーガイド)  
**平工 順太郎 さん**



岐阜市職員  
会計課  
**原 宗乃子 さん**

## 参加してみると、また参加したくなる

愛知県在住のため、今回のテーマはあまり関係がないかとも思いながら参加しました。しかし、いざ話してみると、今回の対象地域を通じて自分の住む地域の課題にも関心がわいてきました。

今まで、このような場に参加するタイプではなく、話が上手になればよいぐらいの意識で参加しました。しかし、参加してみると、おもしろいです。例えば、大人と話すと面白い情報が入ってきます。そして、自分の話の幅も広がります。こうした機会があれば、また参加してみようという気持ちになりました。

## 自分も当事者だという気持ちで関わる方が絶対楽しい

シーズンオフのためこうした話し合いに初めて参加することができました。鵜飼船頭(屋号:マルイチ)としてこの街をお客さんに伝えていく立場ということもあり、自分が住んでいる町をもっと知ることができることを期待して参加しました。

景観とは、美しい風景ではなく、そこに住む人々がつくりだしたものであるとの考えが印象的でした。長良川は、奥美濃(上流部)の材を運んだ道であり、海からのぼる鮎にとっての道です。流通全体の繋がりが生んだ景観地区なので、今後もその「繋がり」を意識した展開を期待したいです。

## 他人の意見を否定しないというコンセプトがすごくいい

一般の人や学生を交えての対話の場ということもあります。ドキドキしながら参加しました。他人の意見を否定しないという前提があるので、楽に、思い切って意見が言えてよかったです。また、岐阜市職員として机に座って仕事をしているだけでは聞けない意見が聞けておもしろかったです。例えば、市役所を岐阜城にするなどの意見は斬新でした。

フューチャーセンターでは、様々な人が参加していましたため、とても楽しかったです。また、この対話を通じて、人の意見を聞く、意見をまとめるなど勉強になりました。

**CCSC**

地域協学センター  
**TEL.058-293-3168**  
<http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp>

[FAX] 058-293-3167  
[E-Mail] ccsc@gifu-u.ac.jp

Center for Collaborative Study with Community

国立大学法人  
**岐阜大学**  
GIFU UNIVERSITY  
文部科学省  
地(知)の拠点  
文部科学省「地(知)の拠点整備事業」の支援のもと推進されています